

## 平成 30 年度第 1 回千葉市稲毛区公民館運営審議会 議事録

1 日 時 平成 30 年 6 月 29 日(金) 午前 10 時～午前 11 時 50 分

2 場 所 小中台公民館(講堂)

3 出 席 稲毛区公民館運営審議会委員(13 名)

青柳 典子委員、小林 巧委員、周東 ひさ子委員、川島 義美委員、城 久委員(欠席)、前島 正明委員、中村 幹夫委員、森脇 清委員、高階 光義委員、溜 昭代委員、井上 美穂子委員、菊池 まり委員、依田 佳子委員、渡邊 博典委員  
(事務局 14 名)

生涯学習振興課 山田課長、柴崎主査、石毛主査補

小中台公民館 金谷館長、伊原副館長、佐藤主事(記録)

黒砂公民館 小口館長、轟公民館 鈴木館長、稲毛公民館 大岩館長、千草台公民館 小野館長、草野公民館 瀧澤館長、山王公民館 永井館長、都賀公民館 平野館長 緑が丘公民館 安河内館長 藤井公民館管理室長補佐

4 会議次第

- (1) 開 会
- (2) 委嘱状交付
- (3) 生涯学習振興課長あいさつ
- (4) 委員紹介
- (5) 職員紹介
- (6) 正、副委員長の選出について
- (7) 議 題
  - ① 平成 29 年度公民館利用状況について
  - ② 平成 30 年度公民館事業について
  - ③ その他
- (8) 閉 会

5 議事の概要(要旨)

(1) 平成 29 年度稲毛区公民館利用状況について

金谷館長 ①公民館の利用状況(議題 1 資料参照)

- ・利用者人数は前年同時期比較では 1655 人増、内訳では公民館主催事

業が 1180 人、その他（自治会・地域の団体等）がそれぞれ、5508 人増加している一方、社会教育関係団体（クラブやサークル）が 5033 人減少しています。

②公民館図書室利用状況について（議題 1 資料参照）

- ・蔵書数は前年度比較 51 冊増加していますが、登録者が 357 人減少、貸出状況も 7908 冊減少しています。
- ・リクエスト処理状況は大きな変化が見られませんでした。

菊池委員 主催事業の参加人数が 1 割位大きく増加している理由は何ですか。事業数の増加や内容の工夫充実でしょうか。また、反面社会教育団体の利用が少なかった原因は何でしょうか。クラブ連協、サークルの活動が停滞していることが懸念されますが、公民館としてどのような対策をとっていくのでしょうか。

金谷館長 主催事業の参加人数の増加については、9 館トータルで 151 事業から 188 事業と主催事業数が大きく増加していることが理由として考えられます。また内容の充実についてもそれぞれの館が特色を生かして工夫しています。また、社会教育団体の利用については 5033 人減少しています。これは、1 団体当たりの構成人数が年々減少している傾向にあり、10 人未満の小規模なサークルが増えてきていることが原因と考えられます。公民館としては、クラブ連協に加入しているサークル、定期利用団体に優先的に部屋を貸与するなどの支援や対策を講じています。

青柳委員 利用状況等の資料は、前年からの増減など比較ができるような形式に改善してほしいです。

山田課長 次回からは前年度との比較ができる資料を作ります。

前島委員 利用人数など数の増減のみに一喜一憂するのではなく、各事業の内容的な充実にか点を置くべきではないでしょうか。

山田課長 数的な充実もさることながら、ご意見の通り、講座の中身の充実を図ってまいります。趣味的な講座を否定するわけではないのですが、各公民館のニーズに応じた特色ある講座をさらに充実させていきます。

井上委員 アマゾンなどインターネットでの図書の入手が簡単にできるなど状況の変化もあると思いますが、公民館図書室の利用者や貸出状況が減少しているのはなぜでしょうか。

金谷館長 貸出数としては減少していますが、リクエスト処理状況の件数は増えておりますので、利用者が借りに行った際に、たまたま借りられない状況があるのではないかと考えられます。また館内での閲覧者が増えているのも一因と考えられます。登録者の減少については、3年間利用がない場合、一旦登録を抹消している事なども理由と考えられます。個々の図書室だけの課題ではなく、市内全体の図書室の資源を有効活用するために一層の連携が必要と考えます。

山田課長 公民館図書室の蔵書充実のための予算を増やしています。蔵書の充実に努め、利用者の増加につなげたいと考えます。

前島委員 図書室の利用者数のデータは、利用者登録した公民館か、実際に本を借りた図書館どちらのカウントになるのでしょうか。

永井館長 本を借りた図書室でカウントされます。

## (2) 平成30年度公民館事業について（議題2資料参照）

伊原副館長 第5次生涯学習推進計画に基づいて主催事業を計画しました。

小口館長 これまで培った地域とのつながりや伝統を生かした取り組みとともに、新しいニーズに合った事業の開拓（国際理解、高度情報化）を行ってまいります。

鈴木館長 主催事業をきっかけにクラブ加入へとつなげることを目標とした主催事業の設定を行います。

大岩館長 昨年度よりも講座を増やすことを目標としました。昨年度末の計画には無いのですが、今年度になって増やした講座もあります。

小野館長 ・2%のイノベーション ・地域及び小中学校等の連携を今年度の

目標として、少しでも新しい取り組みを行います。また教員としての経験やネットワークを活用した取り組みを行ってまいります。

瀧澤館長 昨年度までの評価をもとに「多彩な年齢層に対応できているか。」「地域のニーズに合っているか」という視点で新たな事業を構成しました。特に乳幼児、小学生向けの講座、シニア向けの講座を新設しました。今年度の検証をしっかりと行い、来年度につなげてまいります。

永井館長 計画作成に当たり、昨年度の講座別アンケートを参考にし、充実および改善を図ります。

平野館長 特に今年度は子育て世代のための講座の充実を図ってまいります。母親同士のネットワーク作りや、親子で参加できる講座の設定などを行います。

安河内館長 「公民館に来てよかった。地域とともに」を目標とした取り組み、地域運営委員会との共催事業の連携と住み分けにもつとめてまいります。

依田委員 草野公民館の「クリスマスのパンを焼こう」対象が成人女性なのは何か理由があるのですか。

瀧澤館長 他の公民館で同じ事業を行っていますが、対象は成人ということで、特別な意味はないと思われます。再度確認します。

渡邊委員 各公民館長の主催事業の説明を聞き、バラエティーに富んだ内容に感心しました。あとは、この情報が広く市民に行き渡るように工夫してほしいと思います。特に興味関心が高い人以外への広報活動などをお願いします。

山田課長 公民館だよりを充実させてまいります。また、HPや市政だよりなどを活用してまいります。

前島委員 指定管理制度になっていくつかの公民館や施設を回ってみて、以下3点を感じました。

① 施設の環境面、フロアや表示、緊急備品や安全上の配慮など職員のと

る気が感じられました。

- ② 各館の館長さんから事業計画で多彩な年齢層のニーズに合った取り組み、特に若年者対象のものが提案されましたが、高齢者に目を向けた取り組みもぜひお願いします。閉じこもりがちな高齢者を家から引っ張り出すような取り組みをお願いします。
- ③ 公民館周りの除草や樹木の伐採、剪定などの環境整備に力を入れてほしいです。

山田課長 植栽を含めた施設管理についても予算を増額しているので、各館の環境整備も計画的に少しずつ進めていきます。

前島委員 具体的な環境整備の方針、例えば各館の職員や利用者が行うために必要なものをそろえるのか、それとも外部委託するための人的予算をつけるのかなど明確にしてほしいです。

伊原副館長 稲毛区については、9館の高木の伐採、剪定については、3年をスパンとして全館業者による選定を行うことにしました。また低木剪定など、各公民館でできるものについては、必要な備品を全館で使いまわしができるように整備します。

前島委員 低木は職員や利用者、高木は業者などの分担について共通理解が必要と考えます。

溜委員 各公民館の主催事業に対する並々ならぬ意欲に感心しました。教員などの経験やネットワークを活用した取り組みに期待しています。

(3) その他  
特になし

【問い合わせ先】  
生涯学習振興課  
Tel043-245-5954